

# 避難指示解除を前に6年間を振り返り 飯舘村・村民の未来を考える

主 催：飯舘村放射能エコロジー研究会

共 催：飯舘村民救済申立団 飯舘村民救済弁護団

NPO 法人エコロジー・アーキスケープ

2017年2月18日(土) 13:20~18:00

場 所：福島県青少年会館大研修室 (収容人数 200 名程度)

参加者：一般市民、研究者

参加費：無料

飯舘村を忘れない！ —原子力発電所事故前の飯舘村— 写真：横山秀人



協力団体：京都大学原子炉実験所原子力安全研究グループ、原子力資料情報室、原発事故被害者相双の会、市民エネルギー研究所、飯舘村写真展実行委員会、日本大学生物資源科学部系長研究室、国際環境 NGO FoE Japan、BIOCITY、ヒューマンライツ・ナウ、ふえみん婦人民主クラブ、北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター家田研究室 (50音順)

## プログラム

・ 13:20 開始挨拶 小澤祥司

□□□□ 第1部 (13:30-14:45) 原発事故6年を振り返る 座長 今中哲二 □□□□

- ・ 福島原発の起源としての引揚と国内開拓—木村守江知事を中心に …… 浅野豊美 (早稲田大学)
- ・ フクシマ事故被害者の健康と命を守るために …… 振津かつみ (兵庫医科大学)
- ・ 飯館村を測って6年 …… 伊藤延由 (いいたてふぁーむ)
- ・ 福島の生き物に見られる放射線の影響 …… 鈴木譲 (元東京大学)
- ・ 写真と映像で振り返る飯館村の6年 …… 豊田直巳 (写真家)

<休憩 14:45-15:00>

□□□□□□ 第2部 (15:00-17:00) 飯館村の現在と将来 座長 浦上健司 □□□□□□

◇専門家の声 (15:00-15:30)

- ・ 放射線量の現状と将来予測 …… 今中哲二 (京都大学)
- ・ 二地域居住・帰村者の暮らし・農林業 …… 糸長浩司 (日本大学)

◇村民の生活再建、未来への思い (15:30-16:00)

……………横山秀人 (八和木)、菅野哲 (草野)、鳴原清三 (長泥)

◇コミュニティーの現状と再生への思い (16:00-17:00)

長谷川健一 (前田行政区長)、赤石澤正信 (上飯樋行政区長)、菅野重忠 (小宮行政区萱刈庭組長) 他

□□□ 第3部 (17:00-18:00) 飯館村のこれからを考える総合討論 司会 糸長浩司 □□□

○福島県青少年会館

<http://fukushima-youth.com/youth/access/>

〒960-8153 福島県福島市黒岩字田部屋 53 番 5 号

